

令和2年度 あいかわ町民活動応援事業 審査結果一覧

整理番号	事業名	新規・継続	団体等名	代表者名	設立時期	総事業費(円)	補助申請額(円)	申請内容	採否	補助金交付金額(円)
1	「コロナに負けるな」あいかわ手作りマスク普及プロジェクト	新規	スタジオ・パールホワイト	富田 知美子	平成10年9月(21年9ヶ月)	85,000	68,000	<p>当該団体を中心に材料の調達や型紙の作成、布地の裁断を行い、手作りマスク用キットを作成し、一般町民から募集する作成協力者がこのキットを用いてマスクを1,500枚作成する。このマスクは、高齢者・障がい者施設に無料配布する。</p> <p>また、一般町民には、回覧や町ホームページ等を用いて、簡単な手作りマスクの作り方を周知し、第2波、第3波の新型コロナウイルス感染症の拡大に備えるとともに、コロナ禍の中で何か協力したい意思のある町民に活動のきっかけを作り、「協働のまち愛川」の推進に寄与するもの。</p> <p>&lt;～6月中旬&gt;①事業内容やマスク作成協力者の募集、寄附金の募集、作り方を記載したチラシを町内に回覧、②当該団体では、「手作りマスク用キット」の作成                      &lt;～6月下旬&gt;①作成協力者の取りまとめ、②作成協力者へ「手作りマスク用キット」を送付                      &lt;～8月下旬&gt;完成したマスクをストックし、数がある程度揃った段階で施設ごとに仕分け                      &lt;9月上旬～&gt;町内の高齢者・障がい者施設等に無料配布</p>	採用	68,000
2	「(第5回)まちづくり愛川・俳句大会」の企画・運営	新奇	まちづくり愛川・俳句大会実行委員会	大野 里時	平成28年4月(4年2ヶ月)	95,111	62,240	<p>まちづくり愛川・俳句大会は、今回で5回目となるが、毎回約2,000句の応募がある。主な活動内容は、大会の周知や応募句の集約、選句、結果の公表、表彰の実施のほか、町立小中学校の国語授業への支援を希望により実施している。</p> <p>今回、町民活動応援事業を活用し、計画的に「愛川俳句カルタ」の作成や「俳句の路・ハイキングコース」の設置など新たな事業を行うとともに、公民館等での俳句教室の開催や投句箱の修繕・増設を行うもの。</p> <p>(1)年間を4期に分け、「小学生」「中学生」「一般」の3部門を設けて、奨励選句を実施しHPで紹介。年度末に表彰式を開催                      (2)町内小中学校の国語授業への支援                      (3)一般町民を対象とした俳句教室の開催                      (4)愛川俳句カルタの準備・作成                      (5)俳句の路・ハイキングコースの設置検討・準備                      (6)俳句箱の設置・投句の回収及び修繕</p>	採用	62,240
3	愛川に稲作漁労文化およびマコモを復活させる事業	継続(2回目)	芸術表現活動による障がい者生きがい支援事業	丸茂 かつ江	平成30年8月(1年10ヶ月)	290,000	232,000	<p>障がい者を対象に、専門家によるアートと音楽の体験ができるワークショップなどを開催し、障がい者に芸術表現の楽しさを味わっていただくほか、一人ひとりが得意分野を見出すことにより自信、自立心を養っていただくとともに、地域の人々とのふれあいや社会参加の機会とするもの。</p> <p>新型コロナウイルス禍の中で、ワークショップを昨年より減じて実施する(6回→2回)が、障がい者が自宅で参加できる公募型アート創作活動(障がい者創作カレンダープロジェクト)を新たに企画し、障がい者が芸術活動へ参加できる機会を継続して提供し、2月のアートフェスタの中で表彰及び展示を行う。</p>	採用	232,000
合計						470,111	362,240			362,240